利用会員 136 賛助会員 80 (內法人団体 3) 活動会員 25 H26.6月現在

# まごの手通信

第19号

事務所開設時間

発行:特定非営利活動法人 まごの手 所在地:〒327-0314 佐野市新吉水町 375 電話:0283-85-8720 FAX:0283-85-8721 理事長:小暮悦子 発行日:H26年6月 吉日 編集:まごの手通信編集委員会

- 寄附振込先:ゆうちょ銀行 00160-4-449615 特定非営利活動法人 まごの手

## 26年度通常総会 終わる

6月1日(日) 市民活動センターにおいて正会員が参加して特定 非営利活動法人まごの手平成26年度通常総会が開催されました。 当日は佐野市副市長 野城良弘様、佐野市社会福祉協議会総務福祉 課 糸井裕治様、佐野フォーラム代表 納富慎太郎様、佐野市市民活 動センター所長 尾花源司様、又、賛助会員5名様にもご参加いた だきました。

はじめに小暮悦子理事長より『一人暮らしの高齢者に寄り添う制度外の支援の事例として、昨年 5 月 22 日 NHK 首都圏ネットワークに「まごの手」の活動が紹介され共感をいただき、まごの手を資金面から支えて下さる賛助会員やボランティアさんが増えた事、今年度も介護保険事業所や地域包括支援センター、障がい者支援センターと連携を取りながら"安心して暮らせる地域社会"の実現の為に「制度外の在宅福祉サービス」や「移送サービス」、誰もが自由に立ち寄れる「居場所づくり」を力を合わせてさらに進めていきたい』とのあいさつ後、ご来賓の方から「本年度も引き続き市民の為の活動をお願いしたい」とご祝辞をいただきました。

5項目の議案は全て承認可決されました。



承認可決された議案

- 1号 平成25年度事業報告
- 2号 平成 25 年度活動計画報告 及び監査報告
- 3号 平成26年度事業計画
- 4号 平成26年度活動予算
- 5号 平成24年度活動計算書の訂正

### 平成25年度 NPO法人まごの手は仮認定がおりました 26年度は本認定を目指します

社会貢献と聞いてまず思い浮かぶのは、行動を伴う活動(主にボランティア活動)でしょう。しかし、大震災後、応援したい団体に使用目的を理解したうえで直接寄附したいと望む人が出てきました。そこで、<u>寄附という「かたち」の社会参加</u>の輪を広げようとNPO法が改定され、<u>税法上の優遇措置が受けられる認定NPO法人</u>の要件の一つに「3,000円以上の寄附者が100人以上」が認められたのです。

「まごの手」の活動は、賛助会員や寄附者の皆様によって支えられています。そんな「まごの手」を応援して下さる皆様の為に26年度は税制優遇のある認定NPO法人を取得したいと考えています。そして、私達は応援したい団体への寄附という社会参加で育てる「寄附文化」の広がりを佐野市民にも期待しています。

26 年度「認定NPO法人 まごの手」になれるようご協力を よろしくお願い致します。

### ・・・ 優遇措置とは ・・・

- ○個人が寄付した場合、一定限度内で寄付金額に応じた税額控除が得られる。
- ○企業が寄付した場合、一定限度内で寄付金額に応じた損金算入(経費処理) が認められる。
- ○個人が相続財産を寄付した場合、その寄付分が課税対象外になる。
- ○当該認定 NPO 法人がその収益事業所得を非収益事業に充てた場合、一定限度内でその金額に応じた損金算入が認められる。

## 寄附ハイクに参加しました

[5/10(土)栃木市内 主催:とちぎコミュニティ基金] 蔵の街 栃木市を散策しながら「まごの手」の活動を紹介し、寄附を呼び掛けるイベント「寄附ハイク」 に小暮理事長、蓑田、大栗で参加しました。

ボランティアガイドさんによる蔵の街の文化・歴史の説明を聞きながら散策、とちぎ市民活動推進センターに集まり、100名を越える人の前でまごの手の活動紹介、そして、参加者の皆さんが応援したい団体に寄附をして下さるのですが、まごの手には3万5千円もの温かいご寄附をいただきました。昨年に続き応援して下さった方や、初めて「まごの手」の活動を聞いて応援して下さった方もいました。本当にありがたく感謝いたします。来年はもっと沢山の方が参加して頂けたらと思います。



#### 木竜 洋一さん

まごの手の活動会員として8年になりますが、自分に とっては生き甲斐のある仕事です。主な担当は、お客様の 病院への送迎です。担当させて頂いている方が亡くなられ た時はとても悲しくなり、又、やるせない気持ちと淋しい 思いになりました。けれども楽しい事もあります。お客様 の笑顔と元気になられている姿、ありがとうという言葉、 そして又 よろしくとの言葉を頂ける事です。このような 経験をさせてもらっている自分は、お客様の対応のおかげ で身体と心のケア。そして心が穏やかになりありがたい事 です。これからも自分に誇りを持ち、病院通いのお客様の 手足となって頑張って行きたいと思います。

#### 越智 美音さん

・まごの手のお仕事をさせて頂き あっという間に 10 数年 年齢も重ね 今は皆さんのあしでまとい

ここまで長く活動ができましたのも「まごの手」「ご利用者」皆様一人一人との信頼関係、ありがとうの言葉にはげみ、私にとっては思い出多い事ばかり。又、失敗もありましたが、民生委員さん、ご近所の方々に助けられ、今でも長くお付き合いさせて頂き(まごの手の仕事を通じ)おかげ様でここまでこられた事に感謝します。ありがとうの言葉、ありがとうの生活を大切に一日一日を過ごしたいものです。今日一日 ありがとう! (すでに70代の越智さんは、今日も元気に家事支援をしています。趣

味の絵手紙を「たんとんとん」に飾って下さっていますよ。)

地域の居場所

# ふれあいハウスたんとんとん通信

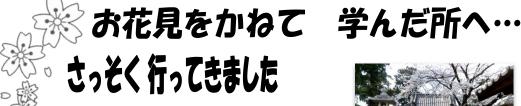
# 楽しい企画がたくさんありました

H 2 5 . 1 2 月~H 2 6 . 5月

### 吉水の歴史を学ぶ会

3月19日 加藤明先生





4月2日 小見の天満宮







## 尾花陽子先生の オカリナと楽しい手歌遊び



4月16日たんとんとんにて

★4/25・5/9は 慶野さんご夫妻による 民話・ケーナの演奏 ★5/21は谷先生に よる「ビーズでつくろう ネッカチーフ止め」 を行いました。

7月は・・・ 平岡先生の腹話術も予定 しています!

### 陽あたりのよい部屋で

ゆっくりのんびり おたがいさまの気持で 楽しくおしゃべりしています お待ちしていま〜す! 毎週:水・金オープン AM10:00〜PM4:00 Tel 0283-85-8720 (参加費300円 お昼410円) ボランティアさん募集中!!

毎月、治田平人さんの語り、健康ハ―ブティ―、渡部さんの健康体操。 隔月でお抹茶を楽しむ会、手づくり紙芝居があります。

### 私たち「まごの手」のような活動をめざして 見学研修にいらした「生活支援団体 ぶどうの実」をご紹介します

こんにちは。私たちは上石塚町の有志が集まってできた任意団体で、生活支援団体「ぶどうの実」(仮称)です。家族スタイルの変化や住民に意識の変容で、家族や地域住民のつながりが希薄になってきている昨今、私たちの地域でも老々介護や一人暮らしの高齢者が増え、孤立している人も見られます。これからは介護保険だけでは豊かな生活が送れないのではないかと考え、住み慣れた地域で自分らしく、最期まで諦めないで暮らすためには何が必要か模索中です。最初に地域住民のふれあいとおしゃべり場をめざして、公民館で集会を開き、語り部や体操をしながら交流を深めています。顔がみえる関係を作りながら、地域の人が何を求めているのかヒントをいただいているところです。指定居宅介護支援事業所「ケア工房ぶどうの木」 池澤育子

6月15日(日)14時~16時 上石塚公民館で60歳以上の方対象に、初夏の集い「オカリナ演奏会と茶話会」を開いた そうです。ふれあい居場所があちこちに出来るといいですね。

**編集後記** 両手を上にあげながら「ワハハハハ〜」と大きな声で笑うと体によいと新聞に載っていたので「たんとんとん」 のみんなでやってみたら2回続けて笑ってみたくなるから不思議です。ひとりではなかなかできませんが、みんなでやると楽 しくできますね。仲間がいるのはいいですね。どうぞ皆さん「たんとんとん」においで下さい。健康で今年の梅雨を、そして 夏ものりきりましょう。